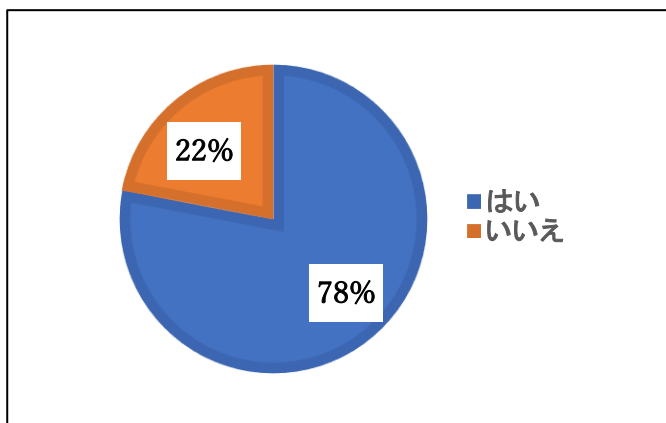


## 地域の居場所アンケート結果

回答数 50件

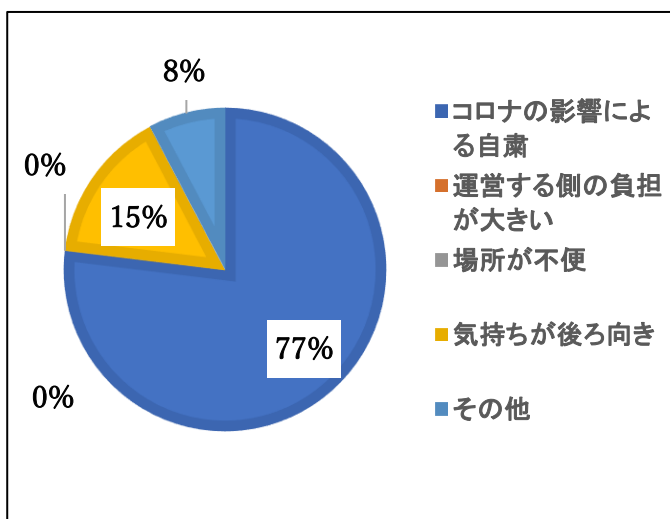
## 1 現在、地域の集まりは、開催出来ていますか？（n=50）

現在も休止している居場所は11か所。  
 他の39か所は新型コロナウイルス感染症が感染拡大中は休止しているところが多くあったが今年に入り、多くが再開に踏み切っている。  
 また、39か所中1か所が開催頻度を月2回から月1回へ減らして開催している。  
 なお、開催時間の増減は見られなかった。



## 2 開催出来ていない理由について（n=11）

- ・自宅開催のため感染リスクも高く不安が強い。
- ・漠然とした不安がある。
- ・感染リスクが高く、不安が強い。
- ・やる気がなくなった。
- ・協力者の気持ちが後ろ向きになっている。
- ・コロナの影響による場所の制限。
- ・1人で運営しており入院したため開催ができない。



## 3 地域の居場所運営について困っている事やこのような支援があったらよいと思うか？（n=50）

## 【場所が不便】

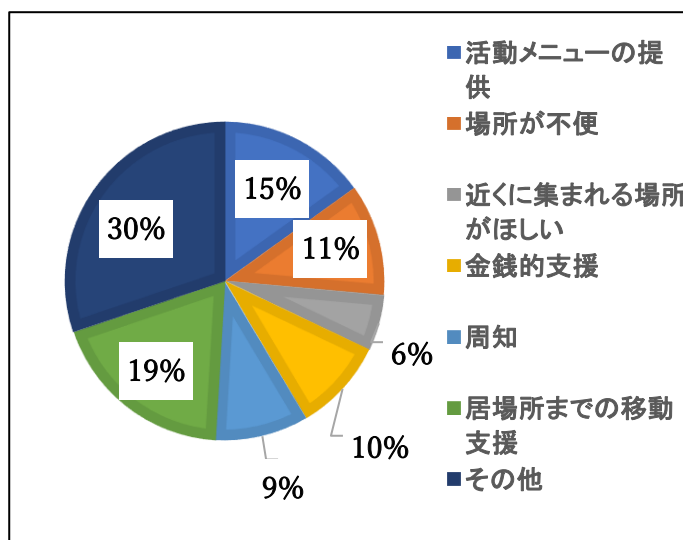
- ・場所があってもやる人がいない。
- ・やる人もいないし場所もない。

## 【金銭的な支援】

- ・毎週開催しており、休憩中にコーヒーを提供しているので助成金ももう少しあると良い。

## 【参加者への周知】

- ・口コミや参加者にチラシを渡してもらっているが、参加者が増えない。



### 【居場所までの移動支援】

- ・車で来る人が多いが、免許返納後が困る。
- ・免許返納している方もいるため、移動の問題で参加することができない人もいる。
- ・免許返納により移動手段がなくなる。
- ・坂の中腹にあるため徒歩での移動に困る。
- ・免許返納後、徒歩か乗り合いで移動するしかない。
- ・免許返納後の移動へのフォローがない。

### 【その他】

#### ①運営者の課題等

- ・運営を一人でやっているのでは体調面で（できなくなるのでは）不安がある。
- ・運営者が4人いるので困っていることはない。
- ・4人の世話人がいるので話し合っ計画をしており、負担軽減になっている。
- ・男性参加者がいない。男手が必要と感ずることがある。参加者が代表者にお任せ状態である。
- ・町内会組長の協力が得られている。
- ・運営者が高齢で無理ができなくなってきた。
- ・担い手が少なく、開設中に対応できないことがある。

#### ②運営上の課題等

- ・参加者が固定化している。いろいろな方に来てもらいたい。
- ・参加者が固定化している。開催日時が決まっているため参加したくてもできない人がある。
- ・開催日時が決まっているため参加できない人がある。

#### ③開催している場所の問題等

- ・学校の跡地を利用しているが今後も継続して利用できるか不安である。
- ・広さに限りがあるので多くの人の参加ができない。

#### ④コロナ禍での課題等

- ・コロナ禍なのでこれ以上（平均17,8人）人が集まりすぎても困る。
- ・コロナ禍で亡くなる方や（体力が低下し）来ることができなくなった人がある。
- ・参加者を増やしたい反面、（コロナ禍で）増えすぎても困る。

#### ⑤その他

- ・サロン当日に電話を入れないと忘れてしまう方がいるが少しの声掛けで参加することができている。
- ・クロリティをやっているところと交流会をしたい。

## 4 主たる運営者の属性（n=50）

個人➡主に自宅を開放して行っている

地縁組織等➡

地域力向上委員会、地区社協、地域団体  
地域サークル等

